



石油連盟 Fuel+  共同企画講座

防災と石油 ～東日本大震災から 15 年経過した現在～

東日本大震災から 15 年。その後も熊本、能登半島などの大地震のほか、大規模な洪水など自然災害は後を絶ちません。そんな中、「普段から防災を」とは思うものの、甚大な災害に見舞われたとき、自治体は、そして暮らしのインフラはどうなっているのか、自分はどこまで備えておくべきなのか、正解のない問いの前に立ちすくんでしまう人は少なくないのではないのでしょうか。

本講座では、防災のプロである防災士から基本的な心得や一般的な自治体での取組状況、最新の防災関連の情報についてお話しいただいた後、石油業界における石油備蓄や災害時の石油供給のための様々な取組について伺います。さらに、過去の被災経験のある会員も交え、私たちがすべき備えについて考えます。

ぜひご参加ください。

- 開催日時 2026 年 2 月 28 日(土)14:00～16:00
- 開催場所 AP 秋葉原(東京都台東区秋葉原 1-1)
- 開催方法 会場+オンライン+録画配信(3 か月公開)
- 参加人数 会場 20 名程度、オンライン 200 名



■ プログラム

- 講演 1 「いざという時に困らない防災の心得」 東京防災士会理事 三船康道氏
講演 2 「石油と災害対策」 石油連盟常務理事 及川洋氏
質疑応答とトークセッション 被災地消費者を交えて (NACS 会員)

